2 校名について

説明資料『【参考】東部中学校区統合校 校名決定方法について』

- 教育委員会として、決めていることはない。東部中学校区は議論が先行しているので、 事例として紹介する。
- ・米ノ庄小学校の校舎を活用した新しい学校を開校していくという考え方のもと、校名を 検討してほしい。
- ・今後のスケジュール的な観点から、校名の決定方法をご審議いただきたい。
- 委員 7月23日に自治会長6人、会長代理1人、前会長1人、顧問1人が集まる会議で議題に挙げたが、校名に関する意見は特に出なかった。「米ノ庄小学校の名前をそのまま使う」という雰囲気ではあったが、きちんとした意見としては出なかった。よって、個人的な意見を述べさせていただく。米ノ庄小学校に通う孫が、「米ノ庄小学校の名前が無くなるんやに。」「みんなが言うとるよ。」と言っていた。このような動揺を、長い間子どもたちに与えているのは良くないと感じる。なるべく早く決定していかないといけないように思う。具体的には、9月20日頃までに米ノ庄住民自治協議会の会議があるので、そこで意見集約を図っていきたいと思う。同じように、保護者についても9月20日ごろまでに意見を集約してもらうのが良いのではないか。その上で協議していくと、よりスムーズではないかと思う。
- 委員 松ケ崎小学校は人数が少なく、また場所も違うので、統合校の校名を「松ケ崎小学校」とするのは変な話。寂しいが、個人的には「米ノ庄小学校」で良いのではないかとも思う。
- 委員 米ノ庄小学校で開催した意見交流会では、校名に限らず意見を集める方法として「アンケートを取る。」という意見が多かった。また、「アンケート結果で一番意見が多かったものにするのが良い。」という意見もあった。
- 会長それは、校名を変える前提での話か。
- 委員 前提は無い。「どんな校名が良いですか。」というアンケートをして、自由に書いていただく形が良いのではないか。「米ノ庄小学校が良い。」という人は、その意見を書くこともできる。 「これが一番多かった意見」ということであれば、皆が納得できるのではないか。
- 委員 多数決の怖さがあると思う。出された意見は挙げるが、数は選考に入れないのが良い と思う。統合校として一体的に進めていくことが、子どもたちや保護者、地域の想い だと思う。
- 会長 一番優先してほしいのは、子どもたちの意見だと思う。インターネットで全国の事例 を見てみると、新しい学校名にしているところが多いように思った。
- 委員 9月20日頃を目途に、それぞれ地区で意見を集めてくるのではどうか。
- 委員 飯高の保育園統合の際にも、園名を公募したことがあった。お年寄りが多いからなのか、地名がたくさん集まった。「なぜこの校名にしたのか」の理由を書いてもらうことが大切だと思う。出された校名とその理由も含めて検討して、最終的にはこの協議会で決めていくことになると思う。
- 会長 ある程度「えいや。」と決めていかないといけない部分もあるが、今日すぐには決められるものではない。松ヶ崎で言えば、9月15日の住民自治協議会理事会で学校活性化協議会の報告をして、校名について意見を聞かせてもらおうと考えている。校名については、様々な考えの人がいると思うので、広げていかないといけない。1回、2回の会議で決められるものではない。
- 委員 米ノ庄住民自治協議会は、9月17日に会議をするので、17日には米ノ庄としての意見が出せると思う。
- 会長 米ノ庄と時期を合わせて進めていきたいと思う。学校長の意見はどうか。
- 学校長 保護者の方々については、どのようにさせてもらったらよいですか。